

# 2022 (令和 4) 年度 薬学部卒業研究論文 著者と研究テーマ

## 卒業研究の目的と概要

薬学の知識を総合的に理解し、医療社会に貢献するために、研究テーマを通して、新しいことを発見し、科学的根拠に基づいて問題点を解決する能力を習得し、それを生涯にわたって高め続ける態度を養う。

学部の講座並びにセンター組織に属する各研究室において指導教員の下に個々に研究テーマを定め、実験を通して得られた結果や調査を通して収集した情報について、教員とのディスカッションを踏まえ考察する。考察を基に問題解決策や将来に向けての展望など、卒業研究に対して自身で総括を行う。

新酒 拓	大麻種子由来の水耕栽培におけるカンナビノイド含有量の変化に関する研究
北野 有紀恵	大麻草種子由来及びクローン水耕栽培の異同に関する鑑識科学的研究
黒澤 慎太郎	大麻草の水耕栽培における植物学的・鑑識科学的研究
八木下 愛華	関節リウマチ患者の治療満足度における要因解析
北井 千夏	都道府県別医療パフォーマンスの比較と変化の検討
倉部 将希	一般公開データから求められる流入リスクを用いた感染症数理モデルによる石川県新規感染者数の推定
石和 華子	フラバノン誘導体の紫外可視分光測定
板谷 三美	カワラケツメイに含まれる Butin と Butein の定量
杉田 理紗	<i>N</i> -acyl-mytilalin A6 (3-23)-OH 類および <i>N</i> -acyl-mytilalin A6 (3-23)-NH <sub>2</sub> 類の合成および抗菌活性、細胞毒性、溶血活性の検討
鈴木 沙友里	Trp 置換 mytilalin A6 (3-23)-OH の <i>N</i> -acyl 化および/または <i>C</i> -amide 化誘導体類の合成および抗菌活性、細胞毒性、溶血活性の検討
飯泉 渚	REM 断眠ストレス負荷マウスの躁うつ状態に関する行動薬理学的研究
伊藤 由佳	対面飼育ストレス負荷マウスの情動行動に対するテアニンの効果に関する研究
神田 万里奈	MPTP 処置の線条体ドパミン神経に対する REM 断眠ストレス負荷や気分安定薬の及ぼす影響に関する研究
岩本 那央哉	アルドール縮合を用いたピリリウム誘導体の合成とリシンの反応
柴田 朋実	タンパク質機能正常化による疾患治療についての調査研究
清水 陽子	神経再生を目指した bHLH 型転写因子調節による神経幹細胞の運命制御に関する調査研究
大海 仁嗣	Dab 残基側鎖メチレン数短縮 polymyxin B 誘導体の合成と抗菌活性に関する研究
岡本 悠哉	polymyxin B <sub>3</sub> の 1~3 位に Ser を導入した誘導体の活性に関する研究
田子 静茄	ドーピングに関する調査研究 ~サプリメントによるうっかりドーピングについて~
山本 美紀	関節リウマチにおける生物学的製剤に関する調査研究

阿部 祐人	Neuro2a 細胞におけるフラバノン誘導体の神経突起伸展作用
亀山 寿貴	Neuro2a 細胞に対するスチルベン誘導体の神経突起伸展作用
香川 正史	膵臓がん細胞に活性がある生薬について栄養飢餓耐性解除作用に関する研究
城戸 由莉華	ヒト膵臓がん細胞 PANC-1 細胞に対する菌類生薬の選択的栄養飢餓耐性解除作用の研究について
四柳 彩	ヒト膵臓がん細胞 PANC-1 細胞に対するキク科植物の栄養飢餓耐性解除作用の研究
井出 綾乃	二量化ポルフィリン類の発光ダイオードによる光増感作用
橋爪 千佳	トポイソメラーゼ I 活性阻害作用を有するポルフィリン類の探索に関する研究
岩戸 咲樹	社会挫折性ストレスモデルでの脳炎症とプロスタグランジン E <sub>2</sub> 合成酵素の関与
友利 徳志	小児反復熱性けいれんモデルマウスにおける脳炎症反応に及ぼす PGE <sub>2</sub> 合成酵素の影響
稲葉 隆人	目の健康とルテインの効果について
足立 奈央	高齢者食の食品ロス改善に向けて
内島 謙志	固形がんである非小細胞肺癌の患者に対する免疫チェックポイント阻害薬の効果及び免疫関連有害事象の発現に関わる予測因子に関する調査研究
笹木 楓子	固形がんである非小細胞肺癌の患者における免疫チェックポイント阻害薬の効果予測因子と生活習慣の関与に関する調査研究
高井 彩香	セントウソウ <i>Chamaele decumbens</i> 全草の成分研究について
仲村 実紗	リュウキュウコクタン <i>Diospyros vera</i> の葉の成分研究について
奥村 聡	グリメピリド錠とグリメピリド OD 錠における製剤間比較に関する検討
佐藤 ちひろ	医療機関で処方される医薬品と薬剤師国家試験出題医薬品について
呉屋 七瀬	サラゾスルファピリジン含有腸溶錠の先発・後発医薬品の溶出試験による比較検討
澤井 萌	天然多糖類を基剤とした薬物含有フィルム製剤の特性
飴谷 友菜	天然多糖類ゲルビーズからの溶出挙動に関する研究
金岡 怜奈	天然多糖類を用いたゲルビーズへの $\alpha$ -リボ酸の固定化と放出制御に関する研究
木下 真由子	天然多糖類を基剤としたメトクロプラミド含有フィルム製剤の開発
杉本 紗英	ロラタジン含有ペクチンフィルム製剤の開発
田中 弥咲希	一般用医薬品のテープ剤における粘着特性に関する検討
田中 里奈	レバミピド含有フィルム製剤からの薬物溶出速度コントロール
吉田 茉由	錠剤粉碎機を使用した錠剤粉碎時の製剤及び有効成分の損失に関する研究
石田 ゆかり	抗ヒトコロナウイルス活性を有するフラボノイドの研究
鈴木 史奈子	ヒトコロナウイルスに対する薬剤の抗ウイルス効果と耐性ウイルスの解析・検討
吉田 丈穰	緑膿菌に対するバクテリオファージの抗菌活性に関する研究
早乙女 夢翔	オーラルフレイル及び歯周病による身体への影響とこれらを予防することで期待される健康寿命の延伸に関する調査研究
長田 葵	SGLT2 阻害薬の腎保護効果の作用メカニズムに関する調査研究
梅本 真優	Neuro2A 細胞の生存・アポトーシスに及ぼすコルチコステロンおよびブテインの影響における MEK-ERK 系および PI3K-AKT 系の関与に関する研究

平田 ころこ	Neuro2A 細胞の ERK 及び AKT のリン酸化に及ぼすコルチコステロン及びブテインの影響に関する研究
南平 沙和香	高校生ら向け医薬品適正使用等の情報紙を保健委員が学校薬剤師の補助を受け主体的に作成する効果
岩井 思央梨	各種ヒトがん細胞株における低線量 $\beta$ -線照射の影響
元田 早紀	発達段階を考慮した「がん教育」と薬剤師の関わりについて
竹田 剣斗	ヒト乳がん細胞株 MCF-7 における低線量放射線の照射時間による影響と作用機序解明
吉本 萌美	宇宙放射線による航空機乗務員の健康への影響に関する研究
了海 実薫	薬学生における放射線に対する意識調査
岡田 彩	活性窒素種と反応させたインドール環含有トリプトファン代謝物の前処理法の検討
藤本 駿太郎	活性窒素種によりニトロ化したセロトニン、トリプタミンとペルオキシナイトライト分解物の分離
梶井 遥可	骨格筋細胞のインスリン抵抗性を改善する生薬の探索研究
新井 菜月	サルコペニアの予防・改善に有効な生薬の探索研究
世木 結菜	HPLC-UV による 7 種パラベン定量法の開発
高橋 京椰	HPLC による $\gamma$ -アミノレブリン酸の定量法の開発
田篠 夢果	ワルファリンとバルプロ酸のヒト血清アルブミンの結合に影響を及ぼす脂肪酸類の効果
吉田 侑平	グルタチオン代謝の脂溶性ピロリジンチオカルバメート金属錯体による細胞傷害メカニズムへの関与
川本 彩	処方箋解析による高齢者の医薬品適正使用に関する実態調査
河内 菜由	2 価金属イオン存在下または非存在下でのヒドロキシラジカル生成系による DNA 分解に及ぼす PDTC の阻害作用に関する研究
田中 ひなの	急性網膜壊死治療に向けた新規抗ヘルペスウイルス薬の可能性の検討
伊藤 真子	大腸癌細胞株を用いたヒトサイトメガロウイルスのケモカイン発現上昇機序の検討
木田 麻矢	北陸大学周辺における地表水を中心とした水質調査に関する研究
藤澤 菜津子	ビタミン C 含有ハンドクリームの保湿及び美白効果の評価
南 晴佳	ローズマリー抽出物の食用油脂における抗酸化作用と食用油脂の粘度測定
最上 暢	次亜塩素酸の消毒効果における諸検討
矢作 光寿	ヒト表皮三次元培養モデルの表皮形成に及ぼすアスコルビン酸の影響とマイクロアレイによる遺伝子発現の網羅解析
市田 将崇	知的能力障害に伴う行動障害に対する抗精神病薬の有効性と安全性について
京田 友希	ヒト肺癌基底上皮腺癌 A549 細胞の 7-Isopropoxy-Eupafolin 処置による cdc2 及び cyclin B1 の局在性の変化について
関戸 大貴	抗酸化ビタミンの有効性・安全性についての調査研究
細谷 隆介	ヒト肺癌基底上皮腺癌 A549 細胞の細胞周期における Wee1 の関与について
山長 莉久	健康食品シイタケ菌糸体抽出物に関する調査研究
石井 佳奈	カルノシン類及びその類似体におけるボラン還元法の検討

崎田 菜摘	ベンゾカルコゲノフェン類の基質であるジスルフィド類の効率的な合成の検討
浜野 夏妃	$\beta$ -Amyloid Protein によって誘発される細胞障害に対する遠志と釣藤鈎の防御効果
深谷 綾	ネフローゼ症候群のたんぱく尿における漢方薬の効果に関する研究
渡邊 紗由未	$\beta$ -Amyloid Protein によって誘発される酸化ストレス障害に対する遠志と釣藤鈎の防御効果
酒井 佑希	軟骨基質促進剤の創製を目指した新規 Flavanone 誘導体の合成研究
長尾 海斗	テストステロン類縁体および選択的アンドロゲン受容体修飾薬からみたドーピング問題について
川口 華奈	分子シミュレーションを用いた PDGF 受容体へのリガンド結合特性解析
室谷 瞭	分子シミュレーションを用いたシトクロム P450 の薬物代謝部位予測
北嶋 幹太	カワラケツメイ由来フラボノイドによる血糖降下作用の検討
原田 いずみ	カワラケツメイ由来フラボノイドによるグリオーマ細胞増殖抑制作用の検討
大和 由乃	カワラケツメイ由来フラボノイドによるメラニン産生抑制作用の検討
木下 七海	テトランドリンの破骨細胞分化抑制に関わる作用機序の解明
西田 有里佳	マウス筋芽細胞の筋管形成と尾懸垂マウスの不活動性筋萎縮に及ぼすフラバノン誘導体の作用
小松 優花	再硬化したトコフェロールニコチン酸エステルカプセルの崩壊性に関する研究